

24時間365日金融機関間の振込が 即時入金可能となります

平成30年10月9日（火）午後開始予定

これまでは平日日中のみ即時入金されていましたが、約500の金融機関が、平日夜間・土日祝日における即時入金時間を拡大する予定です。これにより、例えば、次のように便利になります。

- ✓ 支払期日の夕方に入金忘れに気づいても、相手先の口座へのお金が振り込まれるようになる。
- ✓ 金曜夜間に行った注文のすみやかな代金振込ができるようになる。

※ご利用のサービスや金融機関により可能とならない場合もあります。また、平日夜間・土日祝日の振込については、以下の点にご留意ください。

平日夜間・土日祝日の即時入金は、金融機関やサービスにより異なります。

- 即時入金に対応予定の金融機関は、当法人ウェブサイト（<https://www.zengin-net.jp/>）をご覧ください。なお、金融機関ごとに、即時入金を行う時間帯やサービス（ATM等）・口座が異なりますので、詳細は、各金融機関にお問い合わせください。

【平日夜間・土日祝日の振込イメージ】

振込の際、ATMやインターネットバンキング等の画面で、即時入金が可能かご案内する予定です。

<金融機関A>

ATM・インターネットバンキング等により、
金融機関Aの口座から振込した場合※1※2



<金融機関B>

○ 即時入金



<金融機関C>

▲ 翌営業日に入金※3



※1 **金融機関A**が取扱時間を拡大していない場合、平日夜間・土日祝日の振込は、どの金融機関あても即時入金されません。また、給与振込や総合振込等は、全ての金融機関が即時入金の対象外となります。

※2 平日夜間・土日祝日の振込の組戻は、原則翌営業日のお取扱いとなります。

※3 受取口座の金融機関（**金融機関C**）が取扱時間を拡大していない場合は、基本的に、振込予約または翌営業日の振込等となります。

平日夜間・土日祝日に預金口座の残高が増加する場合があります。

- 振込入金により、**平日夜間・土日祝日**にも預金口座の残高が増加することに伴い、法人・個人事業主のお客さまには、特にご留意いただきたい事項があります。詳しくは裏面をご参照ください。

平日夜間・土日祝日の取引を狙った金融犯罪にご注意ください。

- **平日夜間・土日祝日**の取引を狙った、インターネットバンキング不正送金や振り込み詐欺の発生が懸念されます。被害に遭わないよう、ご利用の金融機関のウェブサイト等をご覧ください。最新の注意喚起やセキュリティ対策をご確認ください。



お客さまの業務に関する留意事項

平日夜間・土日祝日に預金口座の残高が増加するため、以下の対応が必要となる場合があります。

- ✓ 経理処理等における預金口座残高の確定時間の変更
- ✓ 入金日を基準とするサービスや契約の見直し※¹

※¹ 平日にのみ入金されることを想定している場合に業務の見直しが必要となることがあります。
また、お取引相手との支払期日（入金期日）の認識の相違（土日祝日を含めるかどうか）にも
ご注意ください、必要に応じて再確認してください。



ご利用になるサービスに関する留意事項

以下の点については、ご利用の金融機関やサービスごとに異なる場合があります。

- ✓ 残高証明書の発行基準日が土日祝日である場合の表示残高※²
- ✓ 平日夜間・土日祝日に行われた入金について、通帳等に記載される日付（「取引日」等）※³
- ✓ 口座残高・取引明細の確認が可能な時間帯
- ✓ 当座勘定における手形・小切手の不渡判定時限や決済資金の確定時限※⁴

※² 基準日当日の最終残高の場合や、基準日前営業日の最終残高の場合が考えられます。

※³ 「入金日当日」の場合や、「翌営業日」の場合が考えられます。

※⁴ 即時入金が可能な時間とは直接関係ありません。



⇒詳細は、各金融機関にお問い合わせください。